

手作りマスク

行方市へ寄贈

シルバー人材センター

行方市シルバー人材センター（石田正雄理事長）の女性会員らが手作りマスク120枚を製作し、13日、行方市麻生の市役所麻生庁舎で市へ寄贈した。

同センターは4月から玉造公民館の管理業務を行っていたが、新型コロナウイルスの影響で貸館業務が停止されていたため、仕事の



合間に女性会員ら6人が交代しながら手作りマスクを作ったという。

石田理事長は、「女性会

手作りマスクを寄贈した行方市シルバー人材センターの石田正雄理事長（左から2人目）  
行方市役所麻生庁舎

員の方々が作ってくれた貴重なマスク。まだ材料があるので、今後も製作は続けていきたい」とあいさつ。  
鈴木周也市長は、「今、非常にマスクが足りなくなっている状況なので、とてもありがたい。有効に活用させていただく」と感謝していた。